

レジメン名

JALSG-ALL202-O地固め療法C3

対象疾患

急性リンパ性白血病

指示書2枚の内 No.1

ChemoNavi			投与 サイクル 数	1サイクル	治療内容																
薬品名(成分名)	投与量	投与日			day 1	day 8	day 15														
オンコピン(ピンクリスチン)*1	1.3mg/m <sup>2</sup>	day1, 8, 15	総投与時間 day1.8.15 1時間30分 day29 4時間20分 day30~33,36~40 1時間20分	1時間30分 day29 4時間20分 day30~33,36~40 1時間20分	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用 ↓ ②グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋 10:10~ 全開 ↓ ③オンコピン mg 生理食塩液 50ml 10:20~ 全開 ↓ ④ドキシソルピシン mg 生理食塩液 50mL 10:30~11:30	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用 ↓ ②グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋 10:10~ 全開 ↓ ③オンコピン mg 生理食塩液 50ml 10:20~ 全開 ↓ ④ドキシソルピシン mg 生理食塩液 50mL 10:30~11:30	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用 ↓ ②グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋 10:10~ 全開 ↓ ③オンコピン mg 生理食塩液 50ml 10:20~ 全開 ↓ ④ドキシソルピシン mg 生理食塩液 50mL 10:30~11:30														
ドキシソルピシン	30mg/m <sup>2</sup>	day1, 8, 15																			
デカドロン(デキサメタゾン)*2内服	10mg/m <sup>2</sup>	day1~8, 15~22																			
エンドキササン(シクロフォスファミド)	1000mg/m <sup>2</sup>	day29																			
ロイケリン(6-メルカプトプリン)内服	60mg/m <sup>2</sup>	day29~42																			
キロサイド(シタラビン)	75mg/m <sup>2</sup>	day29~33, 36~40	血管外漏 出 リスク	エンドキササン (シクロフォスファミド) : 炎症性抗がん剤 ドキシソルピシン : 壊死性抗がん剤 オンコピン(ピンクリスチン) : 壊死性抗がん剤 キロサイド(シタラビン) : 非炎症性抗がん剤	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用 ↓ ②グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋 10:10~ 全開 ↓ ③キロサイド mg 生理食塩液 100ml 10:20~11:20 ↓ ④キロサイド mg 生理食塩液 100ml 13:20~14:20	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用 ↓ ②グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋 10:10~ 全開 ↓ ③キロサイド mg 生理食塩液 100ml 10:20~11:20	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用 ↓ ②グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋 10:10~ 全開 ↓ ③キロサイド mg 生理食塩液 100ml 10:20~11:20														
*1 オンコピンは2mg/bodyを越えない。Grade3以上の末梢神経障害で減量・中止。麻痺性イレウス発症後はフィルデシン(ピンデシン)3mg/m <sup>2</sup> (max 4mg/body)に変更。 *2 DMのある患者は5mg/m <sup>2</sup> に減量。																					
投与スケジュール			投与時の 注意事項	備考欄	day 29	day 30	day 31														
JALSG-ALL202-O地固め療法C3	治療日				1	8	15	22	29	30	31	32	33	36	37	38	39	40	41	42	
オンコピン	●	●	●																		
ドキシソルピシン	●	●	●																		
デカドロン(内服)	●	●	●	●	●																
エンドキササン								●													
ロイケリン(内服)								●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
キロサイド								●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
					*day1.15に髄膜内注射(メトトレキサート、デキサート、キロサイド)投与を考慮する。 *第36日以降の化学療法は好中球が0になった時点で中止し、G-CSFを併用する。 *ロイケリン内服中は尿酸降下薬投与は禁忌(ロイケリンの血中濃度が上昇するため)。		day 1~8, 15~22			day 29~42			内服			デカドロン 錠 分2 朝昼			ロイケリン g 分1 眠前		

レジメン名 JALSG-ALL202-O地固め療法C3

対象疾患 急性リンパ性白血病

指示書2枚の内 No.2

ChemoNavi			投与 サイクル 数	1サイクル	治療内容												
薬品名(成分名)	投与量	投与日			day31	day 32	day33										
オンコピン(ピンクリスチン)*1	1.3mg/m <sup>2</sup>	day1, 8, 15	総投与時間 day1.8.15 1時間30分 day29 2時間20分 day30-33,36-40 1時間20分	エンドキサン (シクロフォルファミド) :炎症性抗がん剤 ドキソルピシン :増悪性抗がん剤 オンコピン(ピンクリスチン) :増悪性抗がん剤 キロサイド(シタラピン) :非炎症性抗がん剤	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用										
ドキソルピシン	30mg/m <sup>2</sup>	day1, 8, 15			②グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋 10:10~ 全開	②グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋 10:10~ 全開	②グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋 10:10~ 全開										
デカドロン(デキサメタゾン)*2内服	10mg/m <sup>2</sup>	day1~8, 15~22			③キロサイド mg 生理食塩液 100ml 10:20~11:20	③キロサイド mg 生理食塩液 100ml 10:20~11:20	③キロサイド mg 生理食塩液 100ml 10:20~11:20										
エンドキサン(シクロフォルファミド)	1000mg/m <sup>2</sup>	day29			点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用										
ロイケリン(6-メルカプトプリン)内服	60mg/m <sup>2</sup>	day29~42			②グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋 10:10~ 全開	②グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋 10:10~ 全開	②グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋 10:10~ 全開										
キロサイド(シタラピン)	75mg/m <sup>2</sup>	day29~33, 36~40	③キロサイド mg 生理食塩液 100ml 10:20~11:20	③キロサイド mg 生理食塩液 100ml 10:20~11:20	③キロサイド mg 生理食塩液 100ml 10:20~11:20												
*1 オンコピンは2mg/bodyを越えない。Grade3以上の末梢神経障害で減量・中止。麻痺性イレウス発症後はフィルデシン(ピンデシン)3mg/m <sup>2</sup> (max 4mg/body)に変更。 *2 DMのある患者は5mg/m <sup>2</sup> に減量。			血管外漏 出 リスク	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用											
投与スケジュール			投与時の 注意事項	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用											
JALSG-ALL202-O地固め療法C3			備考欄	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用											
治療日	1	8		15	22	29	30	31	32	33	36	37	38	39	40	41	42
オンコピン	●	●	●														
ドキソルピシン	●	●	●														
デカドロン(内服)	●	●	●	●	●												
エンドキサン					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ロイケリン(内服)					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
キロサイド					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
*day1.15に髄膜内注射(メソトレキセート、デキサート、キロサイド)投与を考慮する。 *第36日以降の化学療法は好中球が0になった時点で中止し、G-CSFを併用する。 *ロイケリン内服中は尿酸降下薬投与は禁忌(ロイケリンの血中濃度が上昇するため)。				点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用	点滴静注 ①生理食塩液 100ml 10:00~ ルート確保・フラッシュ用											
				②グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋 10:10~ 全開	②グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋 10:10~ 全開	②グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋 10:10~ 全開											
				③キロサイド mg 生理食塩液 100ml 10:20~11:20	③キロサイド mg 生理食塩液 100ml 10:20~11:20	③キロサイド mg 生理食塩液 100ml 10:20~11:20											